

公園整備事業などに

9500万円追加

12月定例町議会が9日から18日までを会期として開催されました。

今議会で審議されたのは、職員定数条例の一部改訂や予算の補正など7議案でしたが、いづれも原案どおり可決されました。

このほか、国民の祝日「海の日」の制定に関する意見書など3件が採択され、関係機関に提出されることになりました。(一般質問の内容は来月号に掲載します。)

★横芝町中小企業振興融資資金貸付条例の一部改訂

融資を受ける際の連帯保証人については、これまで町内居住者に限られていましたが、融資限度額が引き上げられたことにより、山武郡市、海

郡市及び香取郡多古町の居住者で、かつ、住民税及び固定資産税の納税者に改正されました。

その間必要最小限により補充するための定員確保であります。

★横芝町職員定数条例の一部改訂

職員の定数が140人から158人に改められました。これは、社会情勢や住民ニーズの変化に伴う事務量の増加や、複雑多様化する業務に対応するため、昭和48年の制定以来初めて改正されたものです。

なお、これは一度に増員するものではなく、平成12年を目標に改正されたものであり、

その間必要最小限により補充するための定員確保であります。

★横芝町の休日に関する条例の一部改訂

★一般職員の給与に関する条例の一部改訂

国や県に準じて、山武郡内統一で、平成5年度から予定されている完全週休2日制実施に伴い、所要の規定の整備が行われました。

★千葉県市町村公平委員会共同設置規約の一部改正に関する協議

公平委員会の執務場所である千葉縣市町村事務組合の住所表示及び、関係団体の佐倉市外二町消防組合の名称を変更するため協議があり議決されました。

★平成4年度横芝町一般会計補正予算の議定

地方交付税や国庫支出金などを財源として、9500万

2千円が追加され、坂田池ふれあい公園(仮称)整備事業費や生ゴミ処理容器設置補助金などにあてられます。

予算総額は46億5461万4千円となりました。

★平成4年度横芝町国民健康保険特別会計補正予算の議定

国庫支出金や繰越金を財源として、3166万6千円が追加され、一般分及び退職者の療養給付費などにあてられます。

予算総額は9億6038万7千円となりました。



補助金に設置容器処理生

衣・食・住の大半と、産業用の材料を海を通して海外に求め、加工貿易国として今日の反映をもたらした。

よって、海に対する国民の理解と認識を高めるため、「海の日」を国民の祝日として制定するよう要望する。

★農業・農村整備事業の推進と予算確保に関する意見書

厳しい農業、活力ある農村を建設するためには、生産基盤の整備をはじめ、農村地域における生活基盤の整備等が積極的に推進されなければならない。このため、農業・農村整備事業のより一層の推進と予算の大幅確保を要望する。

★政治改革の早期実現を求める決議

近年、佐川急便疑惑など政治にまつわる不祥事が相次ぎ、国民の政府に対する不信を一段と増幅させている。

よって、政府並びに国会は、佐川急便事件の徹底説明と政治倫理の確立、政治資金規制制度の充実強化など、現行政治制度の改革を緊急かつ強力に推進されるよう強く要望する。

〔議員提出議案〕

★国民の祝日「海の日」の制定に関する意見書

四面を海に囲まれた日本は、